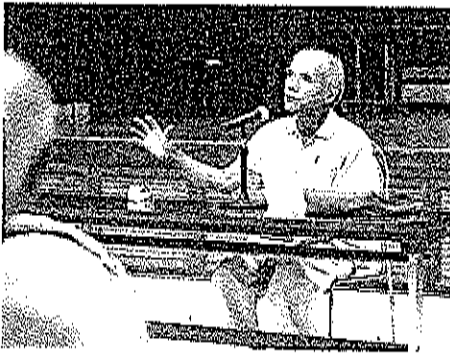


勝山でも一緒に 原発問題考えて

若狭町の石地さん講演

反原発運動などを行う市民団体役員で、原発関連訴訟の原告団にも加わる石地優さん(70)＝若狭町気山、写真＝による講演会が、勝山市市民交流センターで開かれた。奥越では初めての登壇。立地から比較的距離のある勝山で原発問題を考えるきっかけにした。

「反戦活動を行う奥越の市



民団体が開いた。石地さんは県内の原発の歴史や国内外の原発事故などを説明しながら、嶺南地域の現状を紹介し「嶺南では原発について、思っている事を言えない雰囲気がある」と述べた。「勝山にとって原発の問題は遠いか、近いか」など質問を投げかけながら、参加者と意見を述べ合った。参加者からは「嶺南と比べて客観的に物が見える立場だが、同じ県の当事者だ」などの意見が出た。

石地さんは、山口県上関町が原発の使用済み核燃料の中間貯蔵施設建設に向けた調査の受け入れを決めたことに触れ、「福井県全体の問題。各市町議会で建設反対の陳情などを出してほしい」と願った。

(平林靖博)